

<https://fukuokae.hosp.go.jp/>

福岡東医療センター地域連携 広報誌

ちどり

Vol. 62  
MAY  
2026



## Contents

特集1：診療科のご紹介2026

特集2：就任のご挨拶

● 院長挨拶 ● 災害実働訓練を終えて ● フットケアセンターを開設しました



病院の基本理念

「患者よし、職員よし、病院よし」

### 病院の運営方針

- 病む人の人権を尊重し良心的な質の高い医療を提供します
- 安全で心温まる医療を提供します
- 臨床研究を推進し医学・医療の進歩に貢献します
- 教育研修を通して人材育成に努めます
- 新しい医療情報を発信し地域医療の発展に貢献します
- 職員が一体となり健全な病院経営に努めます

# 令和8年度 新年度のご挨拶

なかね ひろし  
院長 中根 博



春の訪れとともに、今年度は127名もの  
新入職者を迎えることができました。初々し  
い笑顔と溢れんばかりの意欲に触れるた  
びに、私自身も新たな気持ちとなり、身の引き  
締まる思いとともに、大きな力が湧いてくる  
のを感じています。新しい仲間を迎え入れ  
たこの喜びを、病院全体でしっかりと受け止  
め、ともに歩んでまいりたいと思います。

さて、当院の今年度の年間目標を「医療の  
質を再点検し、あたりまえのことが当たり前  
になされる病院をめざす」と決めました。

医療の現場において「あたりまえ」を貫く  
ことは、実は容易ではありません。忙しさの  
中でも基本を怠らず、一人ひとりの患者さ  
んに丁寧で安全な医療を届けること——そ  
れこそが私たちの使命の原点です。今年度  
は病院機能評価の更新も控えており、これ

を好機と捉え、日々の業務を丁寧に見つめ直す1年にしたいと考えています。どうか職員の皆さん一人ひとりが当事者意識を持ち、一年を通じて医療の質の再点検に取り組んでいただけますようお願いいたします。

地域の皆様に「この病院があってよかった」と思っただけの存在であり続けるために、華やかな取り組みではなく、地道な努力の積み重ねこそが大切だと信じています。職員一同が心をひとつに、着実に前進してまいりましょう。

本年度も皆様のご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

# 診療科のご紹介

Fukuokahigashi Medical Center

# 2026



## 1 脳神経内科

### メンバー紹介

院長：中根 博  
部長（脳血管）：黒田 淳哉  
部長（神経・筋）：田中 恵理  
医長：立花 正輝  
医員：山中 圭  
専攻医：林田 寛之、今泉 利崇

脳血管障害全般（脳梗塞・脳出血・一過性脳虚血発作）、めまい症、頭痛、痙攣発作、認知症、髄膜炎、その他の神経疾患（パーキンソン病、重症筋無力症、ほか）

### 入院診療実績（2025年度）

脳血管障害関連：212例（脳梗塞：173例、脳出血：31例、など）  
神経疾患：285例（てんかん/痙攣：42例、パーキンソン病：24例、めまい：31例、など）  
※超急性期血栓溶解療法（t-PA 静注療法）：19例（2025年実績）

### 地域の先生方へ

脳神経外科との綿密な協力のもと、脳血管障害をはじめさまざまな神経救急疾患に24時間365日対応いたします。脳神経疾患が疑われる場合は、遠慮なくご連絡下さい。



## 2 腎臓内科

### メンバー紹介

部長：黒木 裕介  
医長：永江 洋  
医員：荒瀬 北斗、橋本 諒司  
専攻医：松永 悠里

蛋白尿、慢性腎臓病、急性腎障害、ネフローゼ症候群、末期腎不全、電解質異常、シャントトラブル、血液浄化療法全般

### 診療実績（2025年度）

入院件数：348例、腎生検：46例、透析導入：47例（血液透析 39例、腹膜透析 8例）、手術（シャント手術など）：99例、シャントPTA：95例、腎臓病相談外来：34例（腎代替療法専門指導士によるCKDの説明・指導を行う外来です）

### 地域の先生方へ

タンパク尿、eGFR低下などの検診異常から透析療法、急性腎障害、ネフローゼ症候群など重度腎疾患まで軽症・重症問わず対応します。



## 3 血液内科

### メンバー紹介

臨床研究部長：黒岩 三佳  
部長：亀崎 健次郎 医長：坂本 佳治

### 当科の特徴・取り扱い疾患

悪性リンパ腫・急性白血病・慢性骨髄性白血病・慢性リンパ性白血病・骨髄異形成症候群・多発性骨髄腫・再生不良性貧血・特発性血小板減少性紫斑病など

### 外来診療実績（2025年度）

外来のべ患者数：4,837人

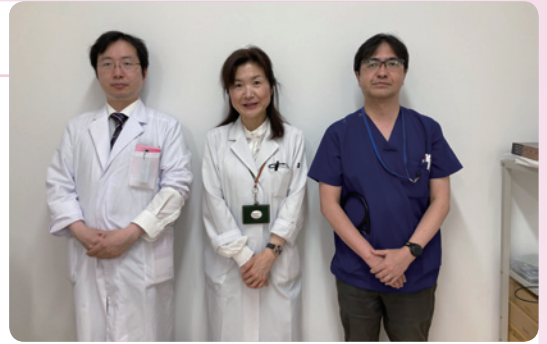
### 入院診療実績（2025年度）

入院のべ患者数：9,242人（血液疾患上位5疾患は以下のとおり）

①非ホジキンリンパ腫 ②多発性骨髄腫 ③白血病 ④骨髄異形成症候群 ⑤ホジキンリンパ腫  
1日平均入院患者数：25.3人 平均在院日数：18.7日

### 地域の先生方へ

血液内科は今年度も3名体制で造血器疾患の診断・鑑別及び治療を行います。患者さんの状況に応じて、九州大学病院・関連施設と連携して対応しています。鉄剤を処方しても貧血が治らない、血小板減少、リンパ節が腫れている等ありましたら、ご紹介ください。



## 4 糖尿病・内分泌内科

### メンバー紹介

医長：大城 彩香  
医員：川野 聡子、徳田 信二 専攻医：鶴田 駿斗

### 当科の特徴・取り扱い疾患

2型糖尿病、1型糖尿病、肥満症、甲状腺疾患（バセドウ病、橋本病など）その他の内分泌疾患（副腎、副甲状腺、下垂体）

### 診療実績（2025年度）

糖尿病教育入院 59人 入院患者数 182人（1型 10人 2型 123人 内分泌代謝 15人）

### 地域の先生方へ

多種職連携によるチーム医療で、それぞれの患者さんに合わせた食事療法、薬物療法などを考えます。リブレ2、DexcomG7を用いた持続グルコースモニタリングも適時行っております。初回指摘の患者さん、HbA1c8%以上で難渋している患者さんなど、糖尿病などでお困りの際にはご相談ください。



## 5 感染症内科

### メンバー紹介

部長：肥山 和俊 医員：芳野 秀治、松尾 将人

### 当科の特徴・取り扱い疾患

- ・一般感染症
- ・輸入感染症（海外渡航後に発熱、下痢等を呈した患者）
- ・不明熱

### 診療実績（2025年度）

総入院患者数：191人 呼吸器感染症：74人（COVID-19:23, 肺炎：42, インフルエンザ:7, 気管支炎:2）腎・泌尿器感染症:48人（尿路感染症:47, 前立腺炎:1）消化器感染症:6人（腸炎:4, 胃瘻造設部:感染症:1 腹腔内膿瘍:1）皮膚感染症:5人（帯状疱疹:2, カボジ水痘様発疹:3）骨・軟部組織感染症:3人（化膿性脊椎炎:2, 肘関節周囲炎:1）循環器系感染症:1人（感染性心内膜炎:1）その他感染症:25人（敗血症:13, 麻疹:1, 細菌感染症:1, リケッチア感染症:1, 日本紅斑熱:2, EBウイルス感染症:3, ウイルス感染症:1, 顎下膿瘍:1, 扁桃炎:1, 中耳炎:1）その他疾患:29人

### 地域の先生方へ

当科は、さまざまな感染症に対応しています。輸入感染症や流行性ウイルス感染症（麻疹、風疹、ムンプス及び水痘）が疑われる場合は、隔離診察室で診察させて頂いております。

ご紹介の際には、事前に感染症内科医師までご一報頂きますようお願い申し上げます。



## 6 消化器・肝臓内科

### メンバー紹介

副院長：大越 恵一郎  
部長：(消化管) 田中 宗浩、(肝) 高尾 信一郎、(膵) 松尾 享、  
医長：(膵) 藤山 隆、(消化管) 藤井 宏行  
医師：(肝) 鈴木 秀生、(消化管) 佛坂 孝太、(消化管) 前原 浩亮、  
(肝) 大宮 絵美里、(消化管) 有吉 明日香  
専攻医：(膵) 伊豆 将貴、(消化管) 小玉 将義、(消化管) 武末 眞鷹、  
(消化管) 瓜生 健太郎

### 当科の特徴・取り扱い疾患

食道・胃・大腸癌、総胆管結石、胆道癌、膵癌、膵炎、肝臓癌、肝硬変、肝炎、食道静脈瘤、炎症性腸疾患

### 診療実績 (2025 年度)

上下部内視鏡検査：4840 件、上下部 ESD：144 件、ERCP など：445 件、RFA：26 件、TACE：28 件、硬化療法など：56 件

### 地域の先生方へ

各種消化管癌の内視鏡治療や ERCP、肝臓癌の局所治療などを行っております。



## 7 循環器内科

### メンバー紹介

部長：中司 元  
医員：入江 圭、畠山 究、升井 志保、藤田 泰祐  
診療看護師：倉光 達也 クラーク：安部 志のぶ

### 当科の特徴・取り扱い疾患

虚血性心疾患（急性心筋梗塞や狭心症）/ 不整脈 / 心不全 / 心臓弁膜症 / 心筋症 / 動脈疾患（末梢動脈疾患、深部静脈血栓症）/ 成人先天性心疾患 / 肺高血圧症 / 血圧異常など

### 入院診療実績 (2025 年度)

＜手術件数＞  
冠動脈カテーテルインターベンション：241 件（心筋梗塞症例 53 件を含む）、末梢血管カテーテルインターベンション：5 件、ペースメーカー新規植え込み術：52 件（リードスペースメーカー 1 件を含む）不整脈カテーテルアブレーション：77 件（うち心房細動 62 件）

### 地域の先生方へ

成人の循環器疾患は疑い例にかかわらず、24 時間 365 日、いつでも診察させていただきますので、お気軽にご連絡ください。心臓外科はありませんが、迅速な評価の上、必要に応じて九大病院をはじめとした近隣施設と連携して適切に対応いたします。



## 8 呼吸器内科

### メンバー紹介

副院長：高田 昇平 部長：山下 崇史 医長：中野 貴子  
医員：神宮司 祐治郎、山下 翔  
専攻医：石野 太雅、瀬戸 隆ノ介、久澄 亮太

### 当科の特徴・取り扱い疾患

肺癌・胸膜中皮腫はじめ悪性疾患、肺炎・結核など抗酸菌症・真菌症などの呼吸器感染症、間質性肺疾患はじめとしたびまん性肺疾患、気管支喘息・慢性閉塞性肺疾患といった閉塞性肺疾患など、呼吸器疾患全般に専門性を活かした診断、治療を行っております。診療看護師が在籍しており、多職種連携を強化することで、患者さんに寄り添った呼吸管理、呼吸ケアを実践しております。

### 入院診療実績 (2025 年度)

気管支鏡検査実施件数：362 件（ベッドサイド施行例は除く）  
肺がん内科的治療（化学療法及び放射線療法）導入件数：357 件 睡眠時無呼吸精査件数：177 件（うち CPAP 導入件数は：19 件）

### 地域の先生方へ

呼吸器疾患全般に専門性を活かした診断、治療ができる体制を整えご紹介をお待ちしております。



## 9 外科（消化管、肝胆膵、乳腺、血管外科）

### メンバー紹介

統括診療部長：内山 秀昭 血管外科部長：松本 拓也  
乳腺外科部長：石田 真弓 外科医長：長尾 吉泰、由茅 隆文  
医員：冨野 高広、蓮田 博文 専攻医：柏木 智泰

### 当科の特徴・取り扱い疾患

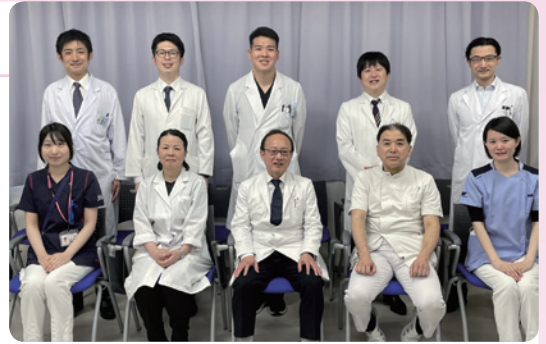
消化管疾患（食道、胃・十二指腸、小腸・大腸、ヘルニア）  
肝胆膵疾患（肝臓、胆嚢、膵臓）、乳腺疾患、血管疾患

### 手術件数（2025年度）

消化管：386件（食道：5件、胃・十二指腸：54件、小腸・大腸：219件、ヘルニア：108件）  
肝胆膵：202件（肝臓：23件、胆嚢・胆管：153件、膵臓：26件） 乳腺：22件  
血管：86件、その他125件  
全821件（内腹腔鏡下手術：449件）

### 地域の先生方へ

今年度はがん診療の強化を目指します。急患は24時間365日受け入れいたします。



## 10 整形外科

### メンバー紹介

部長：松下 昌史 医長：岡本 重敏  
医員：上妻 隆太郎、安達 淳貴、吉本 将和、駒井 傑、  
宮崎 慎太郎、町田 幹朗

### 当科の特徴・取り扱い疾患

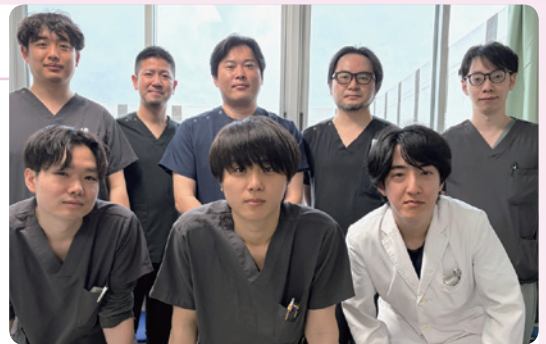
下記手術を積極的に行っております。よろしくお願ひ致します。  
○松下・上妻：頸椎・胸椎・腰椎の除圧および後方・前方固定術  
○岡本：前十字靭帯再建術などのスポーツ障害・脛骨高位外反骨切り術などの関節温存手術・人工膝関節置換術  
○安達・吉本：人工股関節・外反母趾・足の外科 ○駒井・宮崎・町田：外傷全般

### 診療実績（2025年度）

手術件数：1,076件

### 地域の先生方へ

令和7年度の整形外科の年間新患者数は1047名、手術症例数は1076例です。ご紹介いただき、誠にありがとうございます。整形外科領域では、悪性骨軟部腫瘍を除いて、それぞれ専門性を活かして広範な領域をカバーしています。近隣の先生方のご協力のもと、当センターの整形外科を益々充実させていきたいと存じます。



## 11 脳神経外科

### メンバー紹介

医長：福本 博順  
医員：日下部 太郎 専攻医：吉行 謙

### 当科の特徴・取り扱い疾患

脳血管障害（未破裂脳動脈瘤、くも膜下出血、脳出血、脳梗塞、脳動脈奇形、硬膜上動静脈瘤など）、脳腫瘍（髄膜腫、神経膠腫、悪性リンパ腫、転移性脳腫瘍など）、頭部外傷（慢性硬膜下血腫、急性硬膜下血腫、急性硬膜外血腫など）、水頭症、脊髄・脊椎疾患など

### 手術件数（2025年：119例）

慢性硬膜下血腫洗浄術 35件、脳動脈瘤塞栓術 23件、経皮的血栓回収療法 13件、内視鏡下脳内血腫除去術 6件、開頭腫瘍摘出術 4件、頸動脈内膜剥離術 1件など

### 地域の先生方へ

従来の開頭手術に加えて、脳血管内治療、神経内視鏡治療など患者さんに負担の少ない治療を充実させ、早期に社会復帰できるよう努力いたします。急を要する場合だけでなく、判断に悩まれます場合も、お気軽にご連絡ください。



## 12 呼吸器外科

### メンバー紹介

部長：濱武 大輔（呼吸器外科専門医）  
医長：吉田 康浩（呼吸器外科専門医）、野田 奈緒子（呼吸器外科専門医）  
医師：平田 朋久（外科専門医）

### 当科の特徴・取り扱い疾患

肺・胸膜・気道から縦隔・胸郭・横隔膜に至るまで心臓と食道を除く胸部領域の外科治療を担当しています。呼吸器外科専門医を3人有しており、年間100例を超える肺癌手術の9割は胸腔鏡下手術（VATS）による低侵襲手術を実践していて、高い技術力には自信を持っています。症例としては肺癌や転移性肺腫瘍、悪性胸膜中皮腫などの悪性疾患の他に肺良性腫瘍、炎症性肺疾患（抗酸菌や真菌症など）、気胸、膿胸、縦隔腫瘍、気道腫瘍・狭窄と多岐にわたり診療しています。

### 地域の先生方へ

「よく診て・よく聞き・やさしく治す」を私たちの信念として親身な医療を心がけ、高度なスキルで最良の治療を提供できるよう努力して参ります。ご連絡いただければ迅速に対応いたしますので、何時でも、何でもご相談下さい！手術とチーム力には自信を持っています！！



## 13 小児科

### メンバー紹介

部長：李 守永 医長：増本 夏子、松尾 光通、西村 真直  
医員：金政 光、川上 沙織、吉元 陽祐、春日井 悠、古賀 雅子、  
中原 和恵 専攻医：山野 悟史

### 当科の特徴・取り扱い疾患

小児の感染症、成長障害、神経疾患・発達障害・てんかん、喘息・アトピー性皮膚炎・食物アレルギー、内分泌疾患、腎臓病、小児循環器、腎臓病、血液疾患など、急性疾患から慢性疾患まで幅広い範囲を扱います。重症心身障害児（者）の短期・長期入所をいずみ病棟で受け入れています。

### 地域の先生方へ

『決して断らない医療』そして『相談しやすい地域の小児医療センター』を目指して、小児科一同努力してまいります。小児の2次救急患者は平日～日曜まで診療させていただきますので、遠慮なくご連絡ください。土日、祝日の夜間のみ小児科医が常勤ではなくオンコール対応となり、入院対応ができません。ご理解いただけますと幸いです。専門外来として、神経・発達、アレルギー、呼吸器、腎臓病、内分泌に対応しております。血液、循環器、腎臓病、神経・発達は九州大学よりの専門医が週1回担当します。何卒よろしく願い申し上げます。



## 14 歯科口腔外科

### メンバー紹介

部長：吉田 将律 医師：山手 佳苗 歯科衛生士：3名

### 当科の特徴・取り扱い疾患

当科では口腔外科疾患全般の診療や開業医の先生方では困難な有病者の抜歯などの外科処置を行い、虫歯や入れ歯の治療など一般歯科治療は開業医の先生方に行っていただく、地域支援型の診療を行っています。対応に困っておられる口腔外科疾患や抗凝固薬内服中の患者さんなど外科処置を行う上で何か不安なことがありましたらご紹介をお願い致します（初診日に抜歯を含めた待機的手術は行っておりません。）取り扱い疾患は外科処置が必要な歯疾患、嚢胞、良性腫瘍、粘膜疾患、炎症、顎骨壊死、外傷、顎関節疾患です。重症症例や口腔癌症例については九州医療センター歯科口腔外科などへご紹介させていただいております。

### 診療実績（2025年度）

2025年度の初診外来患者数は1158名で、入院患者は104名でした。手術は外来局所麻酔下に抜歯や歯根端切除など小手術を行い、入院全身麻酔（39例）下に顎骨嚢胞摘出や、骨吸収抑制薬関連顎骨壊死に対する腐骨除去術などを行いました。

### 地域の先生方へ

医科の先生方からのご紹介も積極的に受け入れておりますので、口の中のことでお悩みの患者様がおられましたらご紹介をお願い致します。



## 15 麻酔科

### メンバー紹介

部長：楠本 剛

医員：猿原 辰暢、金井 理紗、宇原 寛達、村上海斗

### 当科の特徴・取り扱い疾患

- 硬膜外麻酔や脊髄くも膜下麻酔だけでなく、超音波装置を使用した各種神経ブロックにより術後痛軽減に努めております。
- 必要な症例では脳波モニターなど、最新の機器を使用してより安全な麻酔管理を提供します。
- 患者さんの立場になって麻酔方法等の計画を行い、より安全に快適に手術を受けて頂けるように日々努力をしております。

### 入院診療実績（2025年度）

総手術件数 2,545 例、麻酔科管理症例 2,046 例

### 地域の先生方へ

当科は常勤5人体制（専門医1名）にて麻酔管理業務を行っております。年々手術件数が増加する中、安全かつ術後の痛みが少なくなるような麻酔管理を提供していきます。



## 16 皮膚科

### メンバー紹介

部長：中村 美沙

医員：平野 早希子

### 当科の特徴・取り扱い疾患

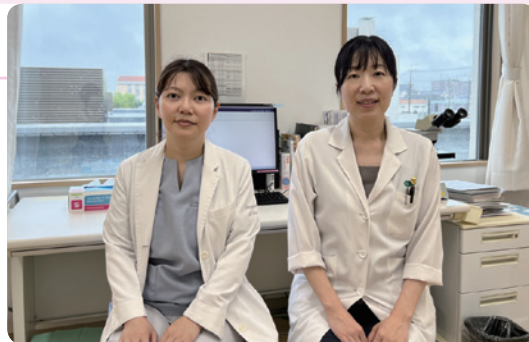
皮膚症状に関する診療全般を行い、外来、入院診療、手術を実施しております。湿疹皮膚炎、乾癬、皮膚感染症、薬疹、水疱症、褥瘡、皮膚良性・悪性腫瘍など

### 診療実績（2025年度）

2025年度 入院患者数 273 人 手術件数 264 件（うち手術室での手術 157 件）

### 地域の先生方へ

皮膚科は2人体制でマンパワーは少ないですが、協力して紹介患者数や手術件数を増やし、地域医療に貢献していきたいと思っております。何卒よろしくお願いたします。



## 17 救急科

### メンバー紹介

救命救急センター長：宇津 秀晃

副センター長：李 守永（併）

医師：副島 靖寛

診療看護師：前川 志帆

### 当科の特徴・取り扱い疾患

救命救急センター（三次救急）としての重篤患者（心肺停止、多発外傷、心筋梗塞、重症脳卒中、重症呼吸不全など）の受入れのみならず、地域から求められる全ての救急搬送（二次救急）にも対応しています。

### 2025年救急搬送患者データ

救急搬送件数 3,887 件 うち入院 1,982 件 (51.00%) 入院患者の内訳内科系 1,127 件 (脳内 229 件 消化器内 270 件 呼吸器内 237 件 感染症内 110 件 循環器内 169 件 他 112 件) 外科系 502 件 (整形外 238 件 脳外 93 件 他 171 件)、小児科 157 件 救急科 196 件

### 地域の先生方へ

救命救急センターは救急科と全診療科との協力の下に運営され、夜間は当直医5人体制で、地域の皆様への救急医療を提供しております。



## 18 婦人科

常勤医師3名の従来体制が、(9年度以降の強化に向け)一時的に非常勤医師の外来診療(週1、2回)体制となります。

必要に応じて院内外との連携を図り、地域から求められる適切な診療の継続性を堅持して参ります。

地域の先生方と一層連携を深め、途切れない診療体制の堅持に努めて参りますので、引き続きよろしくお願いたします。



## 19 臨床検査科

### メンバー紹介

臨床検査科長：中島 豊

### 当科の特徴・取り扱い疾患

各診療科から提出される検体の生化学・免疫検査、血液検査、細菌検査や、患者さんを直接調べる生理機能検査を行っています。

### 入院診療実績 (2025 年度)

生化学・免疫検査：1,629,054 件、血液・一般検査：295,554 件、細菌検査：52,781 件、生理機能検査：38,869 件

### 地域の先生方へ

確実な精度の高い検査情報の迅速な提供に努めています。



## 20 病理診断科

### メンバー紹介

医 師：阿部 千恵

### 当科の特徴・取り扱い疾患

各科より提出される検体の病理組織診断・細胞診断を行っています。

### 診療実績 (2025 年度)

病理組織診断 5,450 例 (術中迅速 129 例)、  
細胞診断 1,445 例 (術中迅速 39 例)、病理解剖 1 例

### 地域の先生方へ

より良い治療のための一助となる診断を行うべく、病理医と臨床検査技師が力を合わせて励んでおります。



## 21 放射線科

### メンバー紹介

部長：井上 昭宏、渡辺 哲雄  
医師：松浦 由布子、足達 咲紀、黒木 翔太

### 当科の特徴・取り扱い疾患

CT：3台（80列1台・64列2台（治療、救命センター））  
MRI：2台（1.5T）SPECT：1台  
血管造影装置：（パイプレン）1台、（心臓カテーテル装置）1台、その他：  
一般撮影装置など、リニアック治療装置：1台

### 診療実績（2025年度）

CT 20,258件 MRI 6,084件 核医学 631件 血管造影（当科）31件 放射線治療新患 111件 など  
＊ 2025年度は治療装置更新のため半年間放射線治療休止

### 地域の先生方へ

迅速で正確な診断、適切な放射線治療を心がけております。今後ともよろしくお願いたします。



## 22 心療内科・緩和ケア内科

### メンバー紹介

身体担当医師：消化器内科：松尾 享、呼吸器内科：山下 翔  
外科：由茅 隆文、呼吸器外科：野田 奈緒子  
精神担当医師：心療内科部長：横山 寛明  
がん緩和専門看護師：百崎 真由美  
薬剤師・リハビリ担当療法士・管理栄養士・社会福祉士

### 具体的な対象疾患

不眠、抑うつ、不安、せん妄、心身症（痛み・消化管症状など）、身体症状症など

### 2025年度診療実績

院内コンサルト 249件（外来 38件、入院 211件）緩和ケアチーム依頼 161件、緩和ケアチームによる病棟緩和回診 56件

### 地域の先生方へ

通院中・入院中の患者さんに、心身両面からの医療を提供します。当院の患者さんが病気や日常生活のストレスにより不眠や身体症状をきたした際の治療を行っています。また、緩和ケアチームの一員として活動しています。



## 23 リハビリテーション科

### メンバー紹介

医長（脳神経内科医医長併任）：立花 正輝 専門医（非常勤）：森山 利幸

### 当科の特徴・取り扱い疾患

- リハビリテーション科医長（脳神経内科医医長併任）1名、リハビリテーション科専門医1名、理学療法士13名、作業療法士8名、言語聴覚士5名、助手2名で、各科の医師や病棟看護師と協力しながら診療にあたっています。
- 脳神経疾患や整形外科疾患のみならず、循環器、呼吸器、がん、小児など幅広くリハビリテーションを実施しております。
- 近隣の回復期リハビリテーション病院、療養型病院、介護施設との連携に努めています。
- 当院から直接ご自宅に退院される患者さんには、退院後の生活を見据えた訓練や介護サービスなどの社会資源の利用についてもサポートし、地域との連携を図っています。
- 外来診療（水曜日）：ポツリヌス治療、嚥下外来

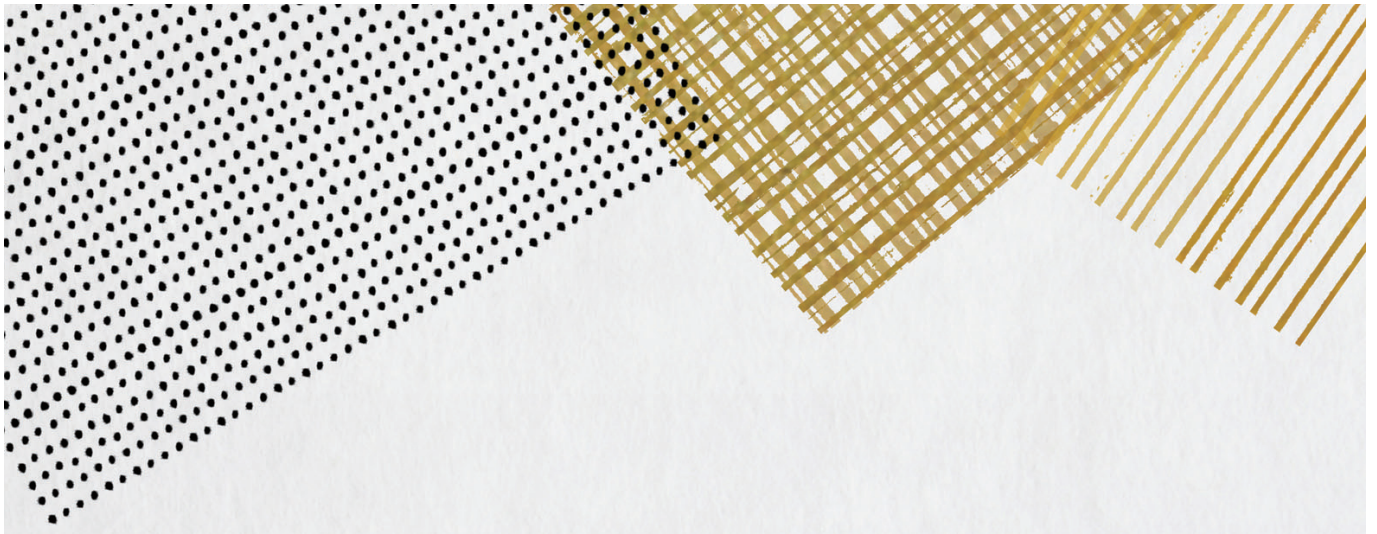
総実施件数：52,984件、総実施単位数：76,835単位、一日平均実施患者数：約220人 脳血管疾患等：22,428単位、廃用症候群：4,260単位、運動器：16,214単位、呼吸器：17,745単位 心大血管疾患：7,177単位、がん患者：3,755単位、障害児（者）：5,256単位

### 地域の先生方へ

脳卒中や神経疾患、脳性麻痺などに伴う痙縮に対するポツリヌス治療（痙縮外来）と、嚥下障害に対する嚥下造影検査および言語聴覚士による専門的支援（嚥下外来）を行っています。両外来は毎週水曜日に実施し、多職種連携のもと、急性期から退院後の生活までを見据えたりハビリテーションに取り組んでおります。該当する患者さんがおられましたら、ぜひご紹介ください。

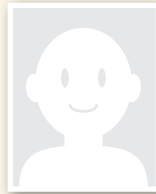


# 就任のご挨拶



循環器科部長 なかじ げん 中司 元

4月より赴任しました循環器科の中司(ナカジ)です。以前も当院に勤務しておりましたが、4年ぶりに戻ってきました。また皆様のお役に立てるよう努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



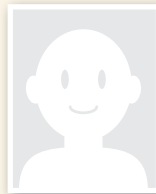
感染症内科医師 よしの しゅうじ 芳野 秀治

感染症内科の芳野です。耐性菌検出時や抗生薬の選択などお困り際にはお気軽にご相談下さい。どうぞよろしくお願いいたします。



循環器科医師 ふじた たいすけ 藤田 泰裕

患者さんの思いに寄り添い、最善の医療と一緒に考えていきたいと思っています。



呼吸器内科医師 やました しょう 山下 翔

頑張って参ります。宜しくお願いします。



消化器内科医師 すずき ひでお 鈴木 秀生

4月より当院に赴任して参りました消化器内科の鈴木と申します。どうぞよろしくお願いいたします。



外科医師 はすだ ひろふみ 蓮田 博文

患者さんとのコミュニケーションを大切にしながら日々の診療に努めてまいります。



消化器内科医師 まえはら こうすけ 前原 浩亮

4月より当院に赴任して参りました消化器内科の前原浩亮と申します。消化管領域を専門としております。患者さんを第一に考えた治療を提供して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



外科医師 とみの たかひろ 冨野 高広

4月より当院に赴任して参りました肝胆膵外科の冨野です。最善のがん治療と心に寄り添う診療で、安心して前向きに歩めるよう全力でサポートします。どうぞよろしくお願いいたします。



糖尿病・内分泌内科医師 とくだ しんじ 徳田 信二

医師の徳田信二と申します。今年の4月から福岡東医療センターで勤務することとなりました。患者さん一人一人と向きあっていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



整形外科医師 こまい すくろ 駒井 傑

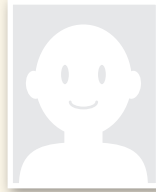
地域の医療を支えていけるよう頑張ります。

# 就任のご挨拶



整形外科医師 よしもと まさかず 吉本 将和

整形外科の吉本将和です。どうぞよろしくお願  
いします。専門は整形外科一般です。



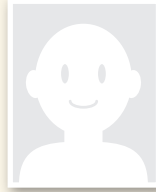
麻酔科医師 うはら ひろふみ 宇原 寛達

安全な麻酔を心がけていきます！



脳神経外科医師 くさかべ たろう 日下部 太郎

4月より当院に赴任して参りました。どうぞよ  
ろしくお願致します。



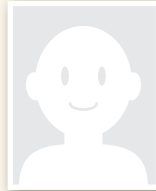
麻酔科医師 かない りさ 金井 理紗

4月より赴任して参りました。麻酔科の金井と  
申します。よろしくお願致します。



小児科医師 かねまさ ひかる 金政 光

いつもこども達の笑顔に元気をもらっていま  
す。小児医療に貢献できるようがんばります！



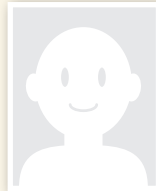
皮膚科医師 ひらの さきこ 平野 早希子

4月より赴任します皮膚科の平野です。よろし  
くお願致します。



小児科医師 こが まさこ 古賀 雅子

4月より赴任して参りました小児科の古賀で  
す。子供たちの笑顔のために、精一杯頑張  
ります。よろしくお願いたします。



放射線科医師 くろぎ しょうた 黒木 翔太

放射線科医として画像診断やIVR分野で他科  
の先生方のお力になれるよう勤めて参ります。  
未だ若輩の身ですがどうぞご指導ご鞭撻のほ  
どよろしくお願いたします。



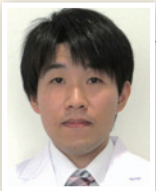
歯科口腔外科医師 やまて かなえ 山手 佳苗

4月より当院に赴任して参りました山手です。  
どうぞよろしくお願致します。



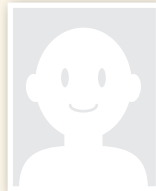
脳神経内科専攻医 いまいずみ としたか 今泉 利崇

4月より当院に赴任して参りました脳神経内科  
の今泉です。専門は脳神経領域です。どうぞ  
宜しくお願致します。



麻酔科医師 むらかみ かい 村上 海斗

半年間ではありますが、よろしくお願します。



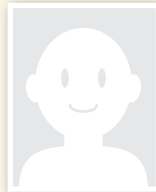
腎臓内科専攻医 まつなが ゆうり 松永 悠里

お一人お一人に真摯に向き合い診療を行いま  
す。よろしくお願いたします。



麻酔科医師 みのらはら たつぶ 箕原 辰暢

4月より当院に赴任して参りました麻酔科の箕  
原です。地域医療の発展と患者さんに寄り添  
った医療の提供に尽力してまいります。



糖尿病・内分泌内科専攻医 つるた はやと 鶴田 駿斗

今年度より赴任しました鶴田です。研修医時  
代お世話になった当院でまた働けることを大変  
喜ばしく思います。よろしくお願いたします。

# 就任のご挨拶



消化器内科専攻医 うりゆう けんたろう 瓜生 健太郎

消化器内科の瓜生健太郎です。腹部症状は生活の質に大きく影響する一方で、周囲に理解されにくいことも少なくありません。だからこそ症状の背景や日常生活まで含めてしっかりとお話を伺い、納得できる診療を心がけています。



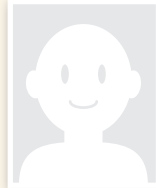
整形外科専攻医 まちだ けんきろう 町田 幹朗

4月より当院に赴任して参りました整形外科の町田幹朗でございます。一人ひとりに真摯に向き合い最善の治療を目指します。どうぞよろしくお願ひ致します。



消化器内科専攻医 いず まさたか 伊豆 将貴

4月より当院に赴任して参りました消化器内科の伊豆と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。



脳神経外科専攻医 よしゆき けん 吉行 謙

4月より当院に赴任して参りました脳神経外科の吉行です。よろしくお願ひします。



呼吸器内科専攻医 せと りゆうのすけ 瀬戸 隆ノ介

4月より赴任して参りました。呼吸器内科の瀬戸と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。



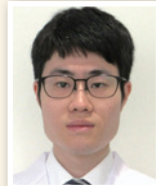
小児科専攻医 やまの さとし 山野 悟史

常に知識をアップデートする姿勢を忘れずに頑張ります。



呼吸器内科専攻医 ひさずみ りょうた 久澄 亮太

4月より当院に赴任して参りました久澄亮太でございます。どうぞよろしくお願ひします。



臨床研修医 えがみ すぐる 江上 豪

佐賀大学出身の江上豪と申します。生まれは北九州市です。一緒に働く方々、患者さんにご迷惑をおかけしない社会人になれるよう、精進してまいります。1年間、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



呼吸器内科専攻医 いしの たいが 石野 太雅

患者さんに寄り添った診療を心がけ、日々精進して参ります。



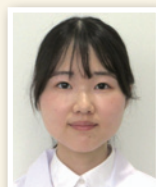
臨床研修医 いのうえ たくる 井上 拓優

今年度より2年間、臨床研修医としてお世話になります、井上拓優と申します。1日でも早く医療者として成長し、チーム医療の一員として貢献できるよう努めます。どうぞよろしくお願ひいたします。



外科専攻医 かしわぎ ともやす 柏木 智泰

4月より、当院に赴任して参りました外科の柏木です。患者さんに寄り添った医療をこころがけていきますので、よろしくお願ひいたします。



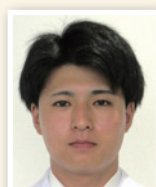
臨床研修医 ほんだ はるか 本田 悠

4月より初期研修医としてお世話になります。熊本大学出身の本田悠です。「明るく元気に」をモットーに、患者さんに寄り添いチームに貢献できるよう精進いたします。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



整形外科専攻医 みやざき しんたろう 宮崎 真太郎

2026年4月より当院に赴任いたしました整形外科の宮崎と申します。よろしくお願ひ申し上げます。



臨床研修医 おかもと たくろう 岡本 拓朗

今年度より当院で初期研修をさせていただくことになりました、一年目の岡本拓朗と申します。未熟な面も多くございますが、早く地域の医療に貢献できるように研鑽を積んで参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

# 就任のご挨拶



臨床研修医 <sup>うめき ゆうた</sup> 梅木 裕太

臨床研修医 1 年目の梅木 裕太と申します。至らない点も多いと思いますが、少しでも早く医療現場で活躍出来るよう、日々邁進してまいります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



看護師長 <sup>いまり けいた</sup> 今利 圭太

九州がんセンターから異動となりました。自分なりにできることを精一杯取り組んでいきます。よろしく申し上げます。



臨床研修医 <sup>なかやま ねお</sup> 中山 念皇

4 月より初期研修医としてお世話になります。山口大学出身の中山念皇と申します。患者さんに寄り添い、心身の健康に貢献できる医師を目指して日々精進してまいります。どうぞよろしくお願い致します。



薬剤部長 <sup>ふくいし かずひさ</sup> 福石 和久

4 月 1 日付で肥前精神医療センターから配置換えで赴任いたしました。これまでの経験を活かし、福岡東医療センターに貢献できるよう取り組んで参ります。どうぞよろしくお願いたします。



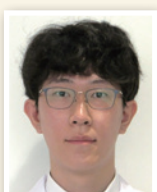
臨床研修医 <sup>たにくち こたろう</sup> 谷口 湖太郎

このたび初期研修医として勤務させていただくことになりました、熊本大学卒の谷口湖太郎と申します。日々学びを深め、患者さんに寄り添った医療を提供できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。



経営企画室長 <sup>きたじま のぶと</sup> 北島 信人

4 月より肥前精神医療センターより昇任で参りました経営企画室長の北島と申します。病院の経営に貢献できるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。



臨床研修医 <sup>もり こうき</sup> 森 光喜

熊本県出身、山口大学から参りました森と申します。九大 - 協力病院プログラムでの研修のため、1 年間という短い期間ではございますが、知識や技術、医師としての心構えをできるだけ早く身につけられるよう精進して参ります。



栄養管理室長 <sup>さきむかい さちえ</sup> 崎向 幸江

このたび、鹿児島医療センターより異動して参りました。早く新しい環境に慣れるよう努めますので、どうぞよろしくお願いたします。



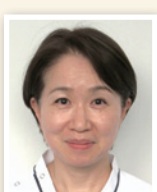
臨床研修医 <sup>やまぐち ももか</sup> 山口 桃加

福岡市城南区出身、佐賀大学から参りました。慎重になりすぎる面があるので、一步踏み出すことを目標に、前向きに努力してまいります。至らぬ点も多いかと存じますが、ご指導のほどよろしくお願い致します。



臨床工学技士長 <sup>ほんだ こういち</sup> 本田 浩一

3 年ぶりに当施設へ赴任することとなりました。地域医療の一翼を担う臨床工学技士長として、安全で質の高い医療機器管理とチーム医療の推進に努め、地域住民の皆様のお力になれるよう尽力してまいります。どうぞよろしくお願いたします。



副看護部長 <sup>はしづめ まみこ</sup> 橋爪 磨美子

東佐賀病院より赴任いたしました橋爪と申します。病院理念『患者よし、職員よし、病院よし』のもと、自分もよんで貢献していけるよう努めてまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



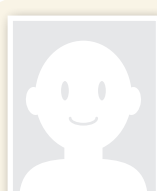
理学療法士長 <sup>おかむら たけし</sup> 岡村 武

理学療法士とは……追及します！



看護師長 <sup>いちば さおり</sup> 市場 美織

1 日でも早く環境に慣れ、患者さんに安心して頂ける看護を提供できるよう皆様とともに精一杯努力してまいります。



管理課長 <sup>はら ひでのり</sup> 原 秀憲

佐賀病院より配置換えで参りました原と申します。他部門との連携を大切にしながら、迅速丁寧に業務に取り組みたいです。皆さまどうぞよろしくお願いたします。

## 昇任者一覧

4月1日より、下記メンバーが新しい役職に就任いたしました。  
 気持ちも新たに、全力で取り組んでまいります。  
 引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

氏名	職名
り すよん 李 守永	小児科部長
まつした あきのぶ 松下 昌史	整形外科部長
ゆかや たかふみ 由茅 隆文	外科医長
ながお よしひろ 長尾 吉泰	外科医長
たちばな まさき 立花 正輝	内科医長
ふくもと ひるのり 福本 博順	脳神経外科医長
たかお しんいちろう 高尾 信一郎	消化器内科部長
うづ ひであき 宇津 秀晃	救急科部長
よこやま ひろあき 横山 寛明	心療内科部長
たなか えり 田中 恵理	脳神経内科部長（神経・筋）
ふじやま たかし 藤山 隆	消化器内科医長
まつお てるみち 松尾 光通	小児科医長
にしむら まなお 西村 真直	小児科医長
さかもと けいじ 坂本 佳治	血液内科医長
のだ なおこ 野田 奈緒子	呼吸器外科医長
おおしろ あやか 大城 彩香	糖尿病内分泌科医長

# フットケアセンターを開設しました。

フットケアセンター  
血管外科部長

まつもと たくや  
松本 拓也



(図1)

高齢化社会の到来に伴い、動脈硬化性疾患は増加しており、「第2の心臓」とも呼ばれる脚に病気を抱える患者さんが急増しています。これらの疾患は専門性が高く、正確な診断・治療・管理が難しいため、適切な医療を提供できる施設は限られています。そのため、地域の医療機関や患者さんから専門施設へのニーズが高まっています。

このような背景を受け、東医療センターでは、血管外科、循環器内科、腎臓内科、皮膚科、整形外科、感染症内科、糖尿病内科が連携し(図1)、動脈硬化性疾患による足病変を総合的に治療するフットケアセンターを2026年4月に開設しました。

診療においては、まず患肢の状態を創(W:wound)、虚血(I:ischemia)、感染(fl:foot infection)の観点から評価します。創部に血流不足が認められる場合には、レオカーナ治療(図2)をはじめ、血管内治療やバイパス手術などにより血行再建を行います。その後、適切な感染コントロールのもと、軟膏処置、デブ

## 足趾の経時的変化

### レオカーナ施行時(計24回)

レオカーナ開始後

(図2)



レオカーナ前

リードマン、必要に応じて切断術などを実施し、創傷の改善を図ります。

また、血糖コントロールや栄養状態の改善も創傷治療には重要であり、糖尿病内科や栄養科と連携した包括的な治療を行います。当院では定期的にフットケアカンファレンスを開催し、ウォックナースやリハビリテーション科を含め多職種で患者さん一人ひとりの治療方針を検討しています。

さらに、地域医療機関からの紹介患者さんを円滑に受け入れるとともに、状態が安定した場合には地域の後方支援病院・開業医へご紹介し、継続的な医療連携を図ります。入院患者さんに対しても、主科での治療と並行して早期に脚病変を発見し、迅速に対応できる体制を整えています。

フットケアセンターの開設により、一人でも多くの患者さんが自分の足で歩き続けられるよう支援し、心肺機能の維持・改善、さらには全身状態の向上を通じて、より健康で豊かな生活を送っていただくことを目指しています。

# 令和7年度 福岡東医療センター 災害実働訓練を終えて

福岡東医療センター  
災害対策委員会委員長

うぶ ひであき  
宇津 秀晃

『令和8年1月31日(土) 8時30分～12時30分 警固断層を震源地とする最大震度7弱の地震が発生。更に古賀駅付近にて、電車の脱線事故が発生し、多数負傷者が発生している』との想定で訓練を開始しました。当院職員、粕屋北部消防本部、宗像地区消防本部と協同で消防による災害現場での救出、当院DMAT出動、当院での傷病者受け入れ、院内での災害対策本部立ち上げから入院診療までシームレスに行えることを目標としました。

効果的な実働訓練を行うために毎月開催される災害対策委員会での準備・検討、災害に対する基本的な知識のレクチャーなどを事前に行い、消防機関とも事前に数回の打ち合わせを行いました。令和7年10月20日には災害実働訓練に向けた最終的な事前準備として災害机上訓練を行い本番に臨みました。大規模災害時には関係各機関との情報共有・協同が重要となるため、今回から古賀市・新宮町などの自治体、粕屋医師会、近隣医療機関(和白病院、宗像水光会病院など)、他地域災害拠点病院、福岡女学院看護大学、福岡公務員ビジネス専門学校等へも見学含めて案内を行いました。屋外の活動としては、福岡東医療センター救命救急センター横を災害現場と想定して、粕屋北部消防本部、宗像地区消防本部により現場指揮所の立ち上げ、エアータントによる現場応救護所設置、救急車搬入口前に当院トリアージポスト、黄色エリアを設置しました。

院内では病院3階研修センター(大会議室)に災害対策本部設置、救命センター初療室(ER)を赤エリア、総合外来を緑エリア、総合外来横に黒エリアを設置、各診療エリアに人員配置して訓練を行いました。ボランティアなどによる模擬患者役として、約30名の参加もあり総勢約150名に



よる大規模な災害訓練となりました。新規職員も多い中でしたが、大きな混乱もなく、訓練終了後の振り返りや院内・院外からのアンケート結果などからも大変有意義な訓練となったと思われます。また、一年間を通しての災害対策委員会や災害関連の訓練からの気づきや反省点を基にBCP(事業継続計画)の改定も行いました。

大規模災害時には傷病者は地域内だけでも数百人規模となる可能性が高く、更に近隣医療機関への軽症者の受け入れも視野に入れた訓練が必要です。来年以降は福岡県庁災害対策本部や各自治体・消防・自衛隊・医師会・近隣災害拠点病院に支援DMATなどとの協働も視野に入れた訓練内容へ成熟させ、災害拠点病院として福岡県内や地域において中心的な役割を担えるように努力していきます。



## 編集 後記

新年度を迎え、本年度も多くの新入職者を迎えました。オリエンテーションを終え、当院での本格的な勤務が始まっております。令和8年度の福岡東医療センターの目標は、「医療の質を再点検し、あたりまえのことが当たり前実践される病院を目指す」です。医療の質には、診療の質や看護の質など多岐にわたる要素があります。これらを一一つ見直し、福岡東医療センターのさらなる向上につなげていきたいと考えております。

(統括診療部長 内山 秀昭)

外来担当医一覧 令和8年4月1日現在 ※最新の担当医はホームページをご覧ください。https://fukuokae.hosp.go.jp/

受付時間

1) 午前8時30分から午前11時00分まで。 ※予約の方は、指定された時間にお越し下さい。  
 2) 土・日・祝祭日・年末年始は休診です。当院は救急告示病院です。救急の方は、診療時間外でも受付いたします。

診療科		月	火	水	木	金	
内科新患(別紙参照)		当番医	当番医	当番医	当番医	当番医	
脳神経内科 (新患予約制)	新患	田中 恵理	林田 寛之	山中 圭	九大医師	黒田 淳哉	
	再来(脳血管内科)	今泉 利崇	中根博・山中圭	黒田 淳哉	林田 寛之	立花 正輝	
	再来(神経内科)	-	田中 恵理	田中 恵理	九大医師	-	
糖尿病	新患	大城 彩香	-	鶴田 駿斗	徳田 信二	川野 聡子	
	再来	徳田信二・鶴田駿斗	-	大城・徳田・川野	川野 聡子	大城 彩香	
血液内科	新患	-	担当医	担当医	-	担当医	
	再来	亀崎 健次郎	亀崎 健次郎	黒岩 三佳	-	黒岩三佳・坂本佳治	
消化器科 (消化管・肝臓)	肝	高尾 信一郎	鈴木 秀生	大宮 絵美里	高尾信一郎・鈴木秀生	-	
	膵胆	藤山 隆	大越 恵一郎	松尾 享	松尾 享	大越 恵一郎	
	消化管	藤井 宏行	前原 浩亮	小玉将義・武末眞鷹	田中 宗浩	佛坂 孝太	
腎臓内科	新患	松永 悠里	黒木 裕介	黒木 裕介	荒瀬 北斗	橋本 諒司	
	再来	黒木 裕介	松永 悠里	橋本 諒司	黒木 裕介	荒瀬 北斗	
循環器科 (新患予約制)	第一診察室	中司 元	中司 元	中司 元(再診のみ)	中司 元	中司 元	
	第二診察室	畠山 究	入江 圭	-	藤田 泰裕	升井 志保	
呼吸器科	新患	中野 貴子	山下 翔	高田 昇平	山下 崇史	神宮司祐治郎	
		山下 翔	高田 昇平	山下 崇史	高田 昇平	山下 崇史	
	再来	瀬戸 隆ノ介	神宮司祐治郎	中野 貴子	石野 太雅	中野 貴子	
		久澄 亮太	瀬戸 隆ノ介	石野 太雅	神宮司祐治郎	山下 翔	
感染症外来		肥山 和俊			肥山 和俊		
呼吸器外科		濱武 大輔		濱武 大輔			
		野田 奈緒子	(手術日)	吉田 康浩	(手術日)	(手術日)	
		平田 朋久					
外科 (新患予約制)	消化器	内山 秀昭	休診(急患対応可)	長尾 吉泰	休診(急患対応可)	内山 秀昭	
		由茅 隆文		蓮田 博文		富野 高広	
	柏木 智泰						
乳腺	内山 秀昭	休診(急患対応可)	石田 真弓	石田 真弓	休診(急患対応可)		
血管	休診(急患対応可)	松本 拓也	松本 拓也	休診(急患対応可)	休診(急患対応可)		
整形外科 (新患予約制)	新患	松下 昌史	吉本 将和	(手術日) 外来休診	松下 昌史	(手術日) 外来休診	
		岡本 重敏	宮崎 真太郎		上妻 隆太郎		
		上妻 隆太郎			安達 淳貴		
	駒井 傑						
再来		安達 淳貴		岡本 重敏			
		町田 幹朗		吉本 将和			
脳神経外科	新患	福本博順・日下部太郎	福本 博順	担当医	福本 博順	福本博順・日下部太郎	
	再来	日下部 太郎	福本 博順	-	福本 博順	日下部 太郎	
皮膚科 (新患予約制)		中村 美沙	中村 美沙	中村 美沙	中村 美沙	中村 美沙	
		平野 早希子	平野 早希子	平野 早希子	平野 早希子	平野 早希子	
小児科	午前	一般	山野 悟史	古賀 雅子	西村 真直	松尾 光通	金政 光
		専門(予約)	増本夏子・中原和恵	松尾光通・川上沙織	李守永・中原和恵・松尾光通	李守永・西村真直	川上・中原・吉元(第1・3・5)春日井(第2・4)
	午後	専門(予約)	李 守永	水野勇司・松尾光通	李守永・中原和恵	増本 夏子	李守永・中原和恵
			中原 和恵	血液(江口克秀)	循環器(寺師英子)	李 守永	川上 沙織
	春日井 悠	アレルギー(第2・4)	吉元 陽祐	西村 真直		アレルギー新患 (喘息検査)	
		吉元(第1・5)春日井(第3)					
放射線科	新患	月～金 渡辺 哲雄(※事前に必ず電話予約が必要です)					
	再来	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	
歯科口腔外科		吉田 将律	吉田 将律	吉田 将律	(手術日)	吉田 将律	
		山手 佳苗	山手 佳苗	山手 佳苗		山手 佳苗	
婦人科	新患	-	久留米大医師	-	-	※要相談	
	再来	-	久留米大医師	-	-	※要相談	

- 物忘れ外来 完全予約制(内科外来 内247)【担当医 田中 恵】  
『第2・第4金曜日9:00～10:00』  
※予約受付は平日 月～金 13時～16時に TEL 予約
- 痙縮外来 完全予約制 『水曜日』
- 嚥下外来 完全予約制 『水曜日』
- 緩和ケア外来 完全予約制(担当看護師 内8184)  
『火曜日・木曜日 午前』

独立行政法人国立病院機構

福岡東医療センター

〒811-3195 福岡県古賀市千鳥1丁目1-1

HP <https://fukuokae.hosp.go.jp/>

TEL 092-943-2331 フリーダイヤル0120-212-454(地域医療連携室)

FAX 0120-087-437